

## 平成 30 年度 OB 研修会報告

目的：看護連盟の現状と課題を共有すると共に、情報交換により親睦を図る。

日時：平成 31 年 3 月 27 日（水）9：20～15：00

場所：富岩水上ライン、岩瀬町並み散策、MUROYA

参加者：27 名



講義「看護連盟の現状について」

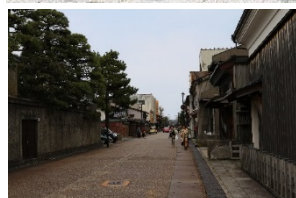
講師 富山県看護連盟会長 三谷順子

富山県看護連盟の会員数は看護協会会員数の 53%、4,589 人で微増はしているが、組織強化のため増加を目指す。私たちの代表を国政の場に送り支援していく重要な任務がある。職場を離れても看護の未来のために国政に仲間を送り続けられるよう応援よろしくお願いします

富岩水上ライン、岩瀬大町・新川町通り（旧北国街道）散策  
懇談会（MUROYA）

水上ラインは晴天に恵まれ、環水公園より中島閘門、岩瀬まで快適な船旅となり、運河の歴史も知ることができた。岩瀬大町・新川町は旧北国街道に面しており、北前航路が最盛期の明治初期に建てられた廻船問屋が立ち並ぶ歴史的な町並みを散策した。

懇談会では、各々がボランティア活動や趣味などの現状報告をするとともに、これからも健康で地域等で活躍の輪を広げながら、看護の未来のため応援していくことを話し合った。



参加者の声（アンケートより）

- ・連盟から離れていたが、現状や新しい課題が提供され役に立った。
- ・退職すると関心が薄れがちとなるが時々刺激になるような研修が必要。今日は有意義な一日でした。
- ・久しぶりに旧役員の方々に会えてよかった。・一年に一回はこのような研修会があれば良い。
- ・今後の OB 会については、定期的にこのような研修会を開く。・支部組織の中に入り支部の底辺強化に努める。
- ・賛助会員として入会して、絶えず情報が欲しい。・若手会員への意識アップをお願いしたい。
- ・今日のような企画であれば今後も参加したい。・OB 会が立ち上がれば参加する。